

国(地域)別輸出動向

2021 年における北九州港の国(地域)別輸出額及び構成比は、図-14 のとおりである。

中華人民共和国、大韓民国、台湾、アメリカ合衆国、タイの上位 5 カ国で 8,427 億円となり、輸出額全体の 61.4% (前年比 4.3%ポイント低下)を占める。また上位 3 カ国では、50.7%を占めている。

上位 10 カ国をみると、台湾が前年比 71.4%増で第 4 位から第 3 位、タイが前年比 72.9%増で第 6 位から第 5 位、メキシコが前年比 61.9%増で第 11 位から第 10 位に順位を上げた。

輸出先を地域分類別にみると、ASEAN10 カ国への輸出額は前年比 38.6%増の 2,168 億円で、輸出全体の 15.8% (前年比 2.5%ポイント上昇)を占めている。ASEAN に中華人民共和国、大韓民国、台湾、香港を加えた地域(東アジア主要地域)への輸出額は 9,303 億円となり、輸出全体の 67.8% (前年比 3.1%ポイント低下)を占める。

1 中華人民共和国

2021 年の中華人民共和国への品目別輸出額及び構成比は、図-15 のとおり。輸出額は前年比 6.3% (282 億円)減の 4,217 億円となった。

全体に占める割合は 30.7%で前年から 7.6%ポイント低下し、21 年連続で第 1 位となった。

品目別では、プラスチックが前年第 4 位から第 3 位、非鉄金属が前年第 8 位から第 4 位に順位を上げた。

一般機械	(1,706 億円、前年比 35.7%減)
鉄鋼	(454 億円、前年比 25.3%増)
プラスチック	(313 億円、前年比 42.1%増)
非鉄金属	(288 億円、前年比 236.3%増)
鉱物性燃料	(260 億円、前年比 104.2%増)

2 大韓民国

2021 年の大韓民国への品目別輸出額及び構成比は、図-16 のとおり。輸出額は前年比 18.4% (266 億円)増の 1,706 億円となった。

全体に占める割合は 12.4%で前年から 0.1%ポイント上昇し、15 年連続で第 2 位となった。

品目別では、前年第 1 位の一般機械が第 4 位になり、食料に適さない原材料、鉄鋼、有機化合物がそれぞれ順位を 1 つ上げた。

食料に適さない原材料	(336 億円、前年比 107.6%増)
鉄鋼	(303 億円、前年比 93.6%増)
有機化合物	(237 億円、前年比 53.5%増)
一般機械	(176 億円、前年比 64.1%減)
科学光学機器	(145 億円、前年比 374.1%増)

図-14 北九州港の国(地域)別の輸出額及び構成比

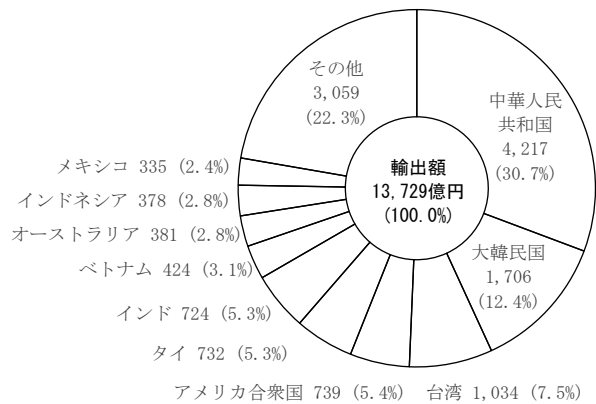


図-15 中華人民共和国への品目別輸出額及び構成比

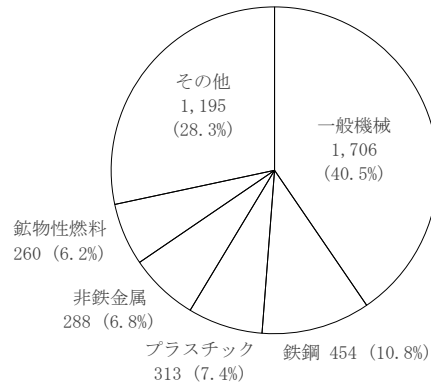
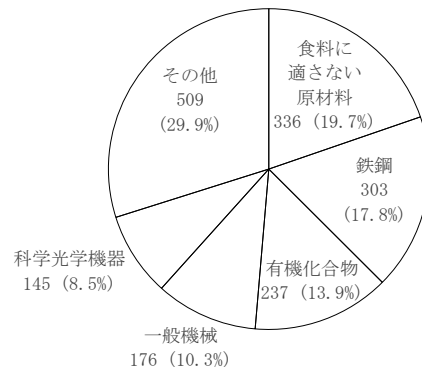


図-16 大韓民国への品目別輸出額及び構成比



3 台湾

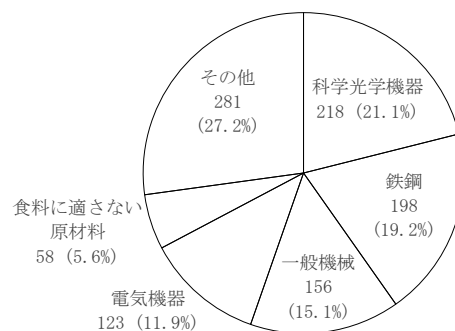
2021 年の台湾への品目別輸出額及び構成比は、図-17 のとおり。輸出額は前年比 71.4%（431 億円）増の 1,034 億円となった。

全体に占める割合は 7.5%で前年から 2.4%ポイント上昇し、前年第 4 位から第 3 位に順位を上げた。

品目別では、前年第 6 位の科学光学機器が第 1 位に順位を上げた。

科学光学機器	(218 億円、前年比 497.4%増)
鉄鋼	(198 億円、前年比 68.5%増)
一般機械	(156 億円、前年比 25.1%増)
電気機器	(123 億円、前年比 132.3%増)
食料に適さない原材料	(58 億円、前年比 54.4%増)

図-17 台湾への品目別輸出額及び構成比



4 アメリカ合衆国

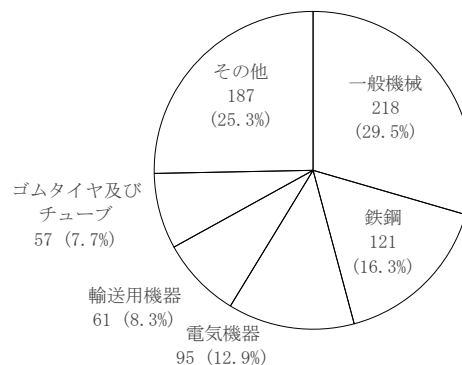
2021 年のアメリカ合衆国への品目別輸出額及び構成比は、図-18 のとおり。輸出額は前年比 13.9%（90 億円）増の 739 億円となった。

全体に占める割合は 5.4%で前年から 0.1%ポイント低下し、順位を前年から 1 つ下げて第 4 位となった。

品目別では、前年第 2 位の電気機器と第 3 位の鉄鋼の順位が入れ替わった。

一般機械	(218 億円、前年比 5.9%増)
鉄鋼	(121 億円、前年比 60.9%増)
電気機器	(95 億円、前年比 1.6%減)
輸送用機器	(61 億円、前年比 28.2%増)
ゴムタイヤ及びチューブ	(57 億円、前年比 39.5%増)

図-18 アメリカ合衆国への品目別輸出額及び構成比



5 タイ

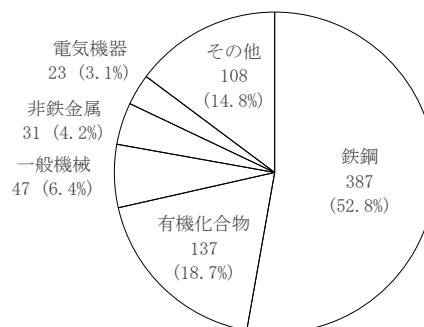
2021 年のタイへの品目別輸出額及び構成比は、図-19 のとおり。輸出額は前年比 72.9%（309 億円）増の 732 億円となった。

全体に占める割合は 5.3%で前年から 1.7%ポイント上昇し、順位を前年から 1 つ上げて第 5 位となった。

品目別では、前年第 3 位の有機化合物が第 2 位に、前年第 6 位の非鉄金属が第 4 位に順位を上げた。

鉄鋼	(387 億円、前年比 81.8%増)
有機化合物	(137 億円、前年比 194.2%増)
一般機械	(47 億円、前年比 20.4%減)
非鉄金属	(31 億円、前年比 100.1%増)
電気機器	(23 億円、前年比 32.5%増)

図-19 タイへの品目別輸出額及び構成比



6 その他

第 6 位はインドで前年比 36.9%増の 724 億円、第 7 位はベトナムで前年比 13.3%増の 424 億円、第 8 位はオーストラリアで前年比 5.2%増の 381 億円、第 9 位はインドネシアで前年比 67.5%増の 378 億円、第 10 位はメキシコで前年比 61.9%増の 335 億円と続いている。

また、北九州港の主な輸出先を地域分類で比較すると、アジア（1 兆 80 億円、前年比 13.5%増）、中南米（900 億円、前年比 47.5%増）、北米（820 億円、前年比 10.7%増）の順となる。